

6年2系組 5班

糸崎フェスティバル

ついでに

1. 提案のきっかけ、まわし初めに提案のきっかけは糸崎駅の利用者数を増やして川西町の事について平田さんに知ってもらいたいと思った。社会の授業で糸崎駅と他の駅を比較して見ると、他の町ではお祭りやライトアップなどがされていて人も多いため事か分かった。糸崎駅もそのようになれば良いと思う。インターネットで糸崎駅の利用者数を調べると、少ないことが分かる。その原因は公共のスペースが少なく祭りを開く場所がせまい。子どもからお年寄りも楽しめるお祭りなどがない理由があるのではないかと考えた。

## 提案の目的の提案は

(1) 事前にチラシでせん伝する

チラシでせん伝することによって人の目によくつき、人から人へせん伝したり祭りに来る人が多くなったりする。チラシのデザインはたとえば「屋台が背景になっているものやチラシの文章にどんな屋台があるのかやオススメの屋台を書くといいと考えた。そうすると「人が集まる祭りを知らない人が増える」

言葉も良くなる

(2) 目的の提案は糸崎奇馬尺の利用者を増やすために屋台を言及置きたい。

屋台を設置すると糸崎奇馬尺の利用者が増え、県外から人が来ると思う。糸崎奇馬尺を利用している人やこの町で住んでいる人や県外から来た人もとても喜んでくれると思うから、屋台で売っている商品を食べるとみんなが笑顔になってくれるので、屋台をたくさん出したら良いなと思う。祭りを準備してもらえるようにインターネットで人気な屋台を調べてみた。結果、焼きそばやたこ焼きがあると分かった。私たちが、言葉合って子供たちも喜ぶように射的やおたあなどもあるといいと思った。

(3) ネットを呼ぶ目的の提案は

ネットを呼んで盛り上げてもらいたい。ネットを

使ったほうがいいので、若い小さい子供もよるから

好。具体的内容在37号文上。

・写真スポットになるところでネッヒーと写真を撮る

・写真を撮るとネッヒーがネッヒーグッズをくれる

・ネブカが入った物を売っている。屋台で商品を買えば、ネッヒーグッズがおまけで付いてくる

ネッヒーの設置によって小さな子どももたくさんきて、お客様が増えると思う。そして町外の人にもネッヒーを知ってもらえると考える。

最後に私たちが思ったことについて話します。  
 私たちは、結崎駅の利用者数を増やすための  
 想像したりする力を身に付けることができた。  
 もし、イベントが実現したら、自分たちも  
 準備を手伝い来る人がとても喜ぶ声が聞こえ  
 てくるぐらいにしたいと思っている。自分たち  
 の地域で祭りが開かれたら、自分たちも利  
 用できて、自分の住んでいる地域に祭りのない  
 人でも楽しめるのでとてもうれしいと思う。  
 しょう来色々な人が利用して結崎駅が有名  
 になるといいなと思う。